

## ◎下郷地区公民館平成29年度運営の状況と評価

### (1) 運営の状況

項目	状況
年間総利用者数	332 団体 のべ 3,309 人 (公民館使用簿より)
開催事業・講座	計 70 回 のべ 2,597 人参加 (詳細は別紙「平成29年度事業実績」のとおり。)

### (2) 評価

#### ○評価項目及び評価

項目	評価の観点 (下記が適正にできているか)	特徴的取り組み・反省点など	評価
公民館の 目的・目標	・関係者(職員・役員)の 目的・目標理解と意欲的 取り組み	目的・目標を意識して年間を通じて取組んだ。 毎年役員さんが代わり、認識が不十分な所もある ので共通理解の徹底を図る。	B
地域全体で 行う、まな びテーマの 把握・反 映・実践	・住民学習ニーズの把握及 び事業への反映 ・地域課題、生活課題、現 代的課題の事業への反 映(講座リスト活用) ・発達課題、家庭教育、奉 仕・体験活動に関する学 習機会設定 ・事業への住民参画推進	運営協議会・教養体育部長会などを通じて、住 民ニーズ把握と反映に努めた。住民参画も推進 し、特に故郷めぐり・合同視察研修は、企画・ 運営を一緒に実施した。 子育て健康課と連携のまちの保健室事業では、 事前・事後協議を行い、健康づくり活動への意 識啓発を行うことができた。地区コーディネ ーターを中心に、区長・健康づくり推進員さ んにも関わってもらえるよう働きかけた。	A
より自主的 なまなびの スズメと広 がり	・自主運営学習グループづ くり推進 ・住民の自主学習支援 ・学習リーダー、講師育成 ・学習成果発表機会設定 (作品展示など) ・関係団体と連携しての事 業実施	年度末には、自主運営2グループが終了され た。次年度は、自主運営教室指導のできる講師 確保及び講師づくりに力を入れ自主運営グル ープにつながるよう推進していく。 公民館祭において展示・発表の機会を全館で展 開、学習成果発表と新たな学習者確保を進め た。また、せいごうキッズ、まちの保健室など 各種機関との連携も順調にすすみ、スムーズに 活動できた。	B
まなび情報 提供と職員 研修	・講座開催、学習グルー プの情報提供 ・図書など資料の提供 ・職員研修(町教委主催な ど)への参加と自己研鑽	公民館だより発行(2回)、ホームページ掲載、 音声告知放送など情報提供に努めた。また図書 コーナーも活用している。 県(3回)・町(5回)・郡公連(3回)・主催 の研修に参加し、研鑽を続けた。	B
利用者目線 のまなびの 館づくり	・館管理、貸館、不在表示 の適宜実施 ・利用者への挨拶励行な ど、接遇改善	不在表示を欠かさず行い、館利用が滞らない様 に努めた。清掃に努め、「来たときよりも美し く」を合言葉に住民啓発を実施、明るい挨拶と 優しい対応に心がけた。	A
総括	・地域学習拠点として全体 総括 ・次年度に向けての改善点	全体的におおむね順調に進んでいる。 自主運営学習グループづくりをより強化し、地 域の中での講師確保に努める。 より広く学習人材情報収集に努めたい。	合計 17点 (20点中)

※評価 A: 適切・十分(4点) B: 概ね適切・概ね十分(3点) C: やや不適切・やや不十分(2点) D: 不適切・不十分(1点)

○平成29年度事業実績

下郷地区公民館

事業名	内容	ねらい	実績(開催日・回数・参加人数等)	
諸会議	公民館運営協議会	公民館の事業計画・運営方針について、地区内学識経験者などで協議する	公民館活動の総合的な改善検討推進	年11回開催 延べ95名出席
	教養体育部長会	教養体育部長15名・スポーツ推進委員3名で組織。公民館の事業の具体的な取組について協議し、実践していく	事業実施を通じた地域リーダーの育成	年7回開催 延べ91名出席
	実行委員会(役員合同会)	運動会・公民館まつりなどの公民館事業の具体的な取組について内容等を検討し、実践する。各団体(公民館運営協議会委員・区長・教養体育部長・スポーツ推進委員・女性部長など)	各団体との連携による効果的な事業実施	年5回開催 延べ179名出席
	せいごうキッズ実行委員会	小学校・公民館で組織。せいごうキッズ事業計画等について協議・実践する	地域・学校・家庭が一体となった健全育成環境づくり	年5回開催 延べ24名出席
	女性部長会	女性部長7名で組織。女性教室・視察研修の内容検討・実践を行う	地区女性活動の活性化と女性リーダーの育成	年6回開催 延べ48名出席
	区長会	地域の活性化を目指し、住民が一丸となって地域を盛り上げられるようサポートする	地域のリーダーとして、地域住民の活性化を図る	年2回開催 延べ20名出席
	まちの保健室(事業説明会)	まちの保健室事業について、各部落区長・健康づくり推進委員の皆さんに事業説明を行う。	地域のリーダーとして、地域住民の健康づくりを推進する	7/18・23名
女性教室	女性部視察研修	女性の視野を広げ教養を高めるため年に一度の視察研修を通して、相互の親睦と情報交換の場である。(視察先は女性部で協議)	女性視点による地域づくりの学習・実践の推進。匠による体験活動の促進	6/17・30名
	秋の薬膳料理教室	地元でとれた旬の身近な食材を使った薬膳料理の実習	女性視点による地域づくりの学習・実践の推進。専門家による調理実習の促進	9/10・10名
	干支小物づくり	今年の干支、戌のかわいい置物を作りました。	女性視点による学習・実践の推進、もの作りの楽しさを知る	10/28・12名
	正月用フラワーアレンジメント教室	季節・行事に合わせてのフラワーアレンジ	日本の伝統文化と現代的アレンジについての学習	12/28・19名
	出張女性教室(各部落女性部)	手芸・園芸教室など各部落女性部で内容を検討して学習活動を実施する	女性の地域での継続的活動を促進し、趣味や手芸などの出前講座を企画し、共通の課題について研修を深める	4/2森藤・10名 6/10三保・10名 7/23下光好・7名 10/9杉下・14名 10/29上鋤・9名 11/11美好・11名 11/16鋤・10名
文化教養講座	故郷めぐり	県から、文化資産学習会開催助成事業補助金を受けて実施。三佛寺米田住職さんの講話。	ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を涵養する	6/3・32名
	合同視察研修	世界最大級の木彫金箔座像三大佛を拝観するとともに、但馬地域の文化にふれる。	町外の研修により、見聞をひろめ教養を高め合い、住民同士の親睦を図り交流を深める	7/1・30名
一般教養講座	心とカラダの健康教室(下郷・上郷・古布庄共催事業)	いつまでも元気で生き生きと暮らせるための講座①心とカラダの健康寿命を延ばそう(講演とストレッチ)②認知症予防の講演と体操	運動習慣の定着を図る。健康づくりの推進。	①6/17・32名 ②10/13・22名
	ノルディックウォーキング教室	ノルディックウォーキングをしながら地域のよさを再発見する	ウォーキングを通して継続して健康づくりを行う習慣を身につける	9/16・10名
青少年活動	せいごうキッズ(下郷・上郷・古布庄・小学校共催)	下郷・上郷・古布庄地区公民館・聖郷小学校が連携し、児童と保護者を対象に行う。 ①ピザ釜を使って手作りピザに挑戦 ②クリスマスケーキ作りと木育教室	聖郷小学校・家庭・地域・公民館が連携し、子ども達の体験活動を支援する。	①8/8・27名 ②12/23・22名

社会 体育 事業	ソフトバレーボール大会	男子9チーム・女子5チーム参加	スポーツを通じて、健康増進と住民相互の親睦を図る。いつでもどこでも、だれにでも出来るスポーツ・レクリエーションを広く普及し機運を醸成する	6/11・約150名
	ソフトボール大会	5チーム参加		8/20・約120名
	町民運動会	部落対抗戦		10/1・約300名
	グラウンドゴルフ大会	9チーム参加		10/22・51名
	卓球大会	男子17チーム・女子11チーム参加		2/4・約200名
公民館 まつり	第29回 公民館まつり	生涯学習活動の発表、啓発の場とする作品展、芸能大会、バザー、ふれあいコーナーなど	住民同士、顔の見えるつきあいを深めるとともに、自分のふるさとを愛する心を育み魅力ある地域づくりをめざす	11/18～19 来場者 330名 芸能大会出場者 85名 観覧者 180名
青少年 健全 育成	地域安全パトロール	①聖郷小学校児童との対面式 ②登下校の見守り	児童生徒が安心・安全に登下校できるよう見守り活動を行なう	①4/11・150名 ②通年
まちの 保健室 事業	まちの保健室 (子育て健康課・下郷地区公民館共催)	・健康教室・運動指導・栄養講座・健康相談・健康づくり講演会など ①健康教室(足うらマッサージ) ②健康教室(心を整える断捨離) ③ミニ講話(音読で脳を元気に) ④鳥取看護大学によるまちの保健室(公民館まつりと同時開催) ⑤ミニ講話(保存ができるおやつ) ⑥カーブスジャパンによる「簡単筋トレ講座」	地域住民が主体的・組織的に健康づくり活動を行うことができるよう、情報提供と実践の場の提供を行い、健康づくりを推進する	①6/30・30名 ②8/18・30名 ③10/24・17名 ④11/19・45名 ⑤12/12・18名 ⑥1/12・25名
人権・ 同和 教育 推進 事業	第36回総会	事業及び予算の決定、決算の承認、役員・評議員の選出他	地域ぐるみで人権意識の高揚をはかり、差別のない明るい町づくりを推進する	6/29・24名
	研修会	ミニ講演会 演題:「部落差別解消推進法とは」講師:前田英敏さん(赤碕文化センター生活相談員)		
	小地域懇談会 事前研修	人権・同和教育部落懇談会 一人ひとりが尊重され、心豊かにつながりあうまちづくりをめざして	○一人ひとりの人権を尊重できる仲間作り ○支えあい、つながりあう仲間づくり、地域づくり	2/1・45名
	小地域懇談会 (各部落)	・今年度の学習のテーマ 障がいのある人も暮らしやすいまちづくり	○一人ひとりの思いや願いの実現をめざす地域づくり	2月～3月・207名